



■このレポートは、当金庫のお客さま425企業について、景気の現状と今後の見通しを調査したものです。

☆☆☆ 調査結果のあらまし ☆☆☆

● 10月～12月期の概況

業況は緩やかながらも3期連続で上昇

前期の予想では、製造業はほぼ横ばい、卸売業で横ばい、小売業でやや上昇、建設業でわずかに低下、サービス業でやや上昇、不動産業で小幅上昇を予想。全業種合計のDI値は△7と、わずかに上昇を予想した。

今期の実績は、卸売業で横ばいと予想通りの結果となり、製造業でわずかに上昇、建設業でやや上昇と前期の予想を上回り、小売業、サービス業、不動産業でわずかに上昇と前期の予想を下回る結果となった。総体での景況感はわずかに上昇となり、予想通りの結果となった。

全業種合計の業況判断指数(DI)は、前回調査(2023年7月～9月期)の△11から4ポイント上昇の△7と、業況は緩やかながらも3期連続で上昇した。

業種別DI値は、製造業は△14、前期比7ポイントの上昇。卸売業は+19、前期と変わらず。小売業は△20、同比5ポイントの上昇。建設業は△7、前期と変わらず。サービス業は+2、同比5ポイントの上昇。不動産業は△10、同比3ポイントの上昇となった。

業態別では、製造業は、金属プレス・メッキで小幅上昇、一般機械器具でわずかに上昇、電気機械器具、輸送用機械器具・同関連でやや低下となった。卸売業は、農畜・水産物で小幅上昇、機械器具でやや上昇、建築材料関係で小幅低下となった。小売業は、織物・衣服・身の回り品、飲食料品でやや低下、自動車で小幅上昇となった。建設業は、総合工事業、設備工事業でわずかに低下、職別工事業で小幅上昇となった。サービス業は、洗濯・理容・浴場業で横ばい、自動車整備および駐車場業、その他のサービス業でほぼ横ばいとなった。不動産業は、建売業・土地売買業で小幅上昇、不動産代理業・仲介業でやや低下となった。

売上面は、製造業、小売業、建設業、サービス業、不動産業で小幅上昇、卸売業でわずかに上昇。収益面は、製造業、小売業、建設業、サービス業で小幅上昇、卸売業でほぼ横ばい、不動産業でやや上昇。受注面は、製造業、建設業でやや上昇。資金繰り面は、製造業でわずかに改善、卸売業でほぼ変わらず、小売業、サービス業、不動産業でわずかに悪化、建設業でやや改善。設備の状況は、製造業、卸売業でやや不足、小売業、建設業でわずかに不足、サービス業で小幅不足の回答。

経営上の問題点では、製造業、小売業で「売上の停滞・減少」、卸売業で「同業者間の競争の激化」、建設業、サービス業で「材料価格の上昇」、不動産業で「商品物件の不足」を上位で指摘。当面の重点経営施策は、製造業、卸売業で「販路を広げる」、小売業、サービス業で「経費を節減する」、建設業で「人材を確保する」、不動産業で「情報力を強化する」を上位で指摘している。

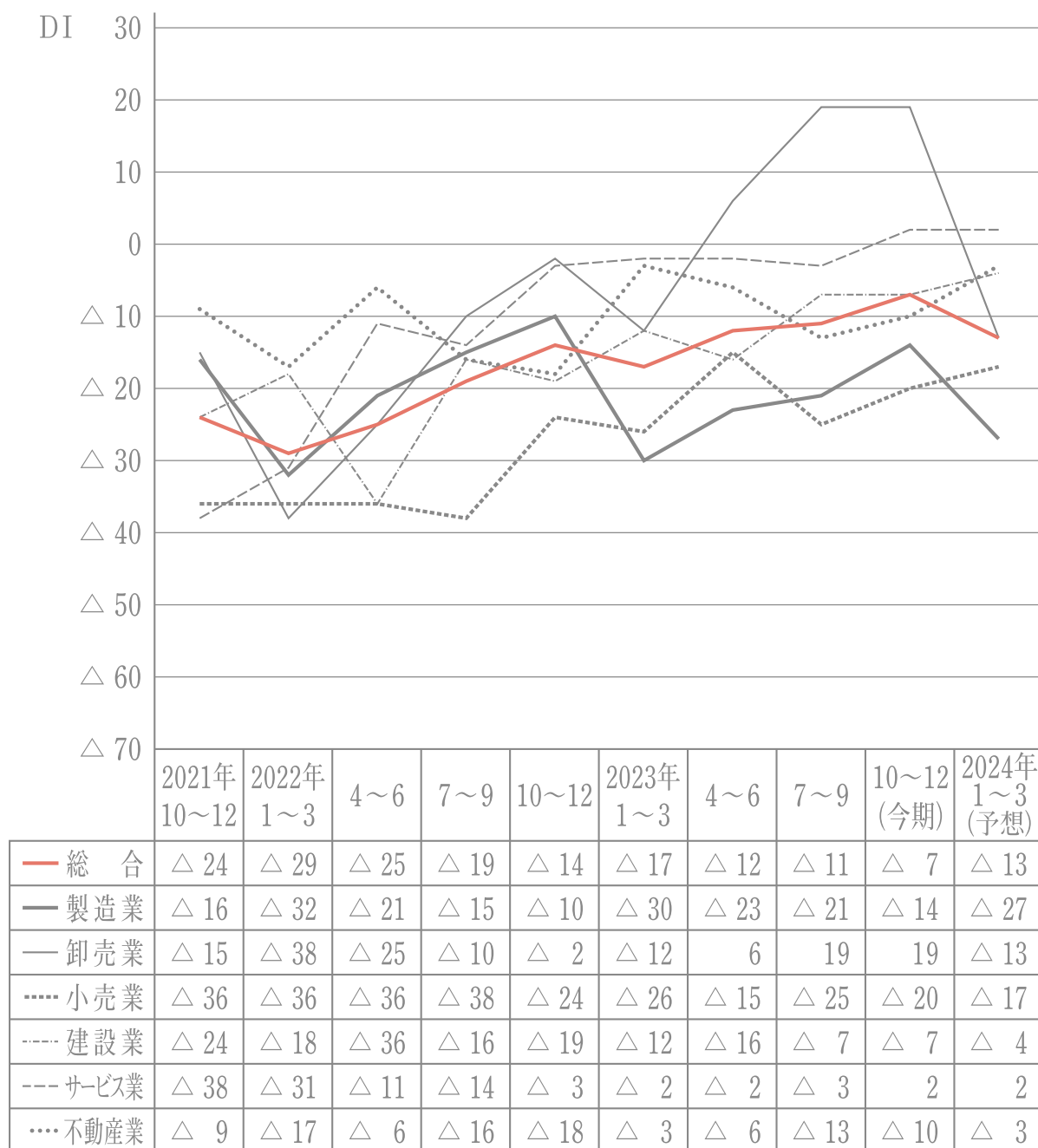
● 1月～3月期の見通し

来期はわずかに低下を予想

来期の予想業況判断指数(DI)は、製造業、卸売業で小幅低下、小売業、建設業、不動産業でわずかに上昇、サービス業で横ばいを予想。全業種合計のDI値は△13と、わずかに低下を予想する結果となった。

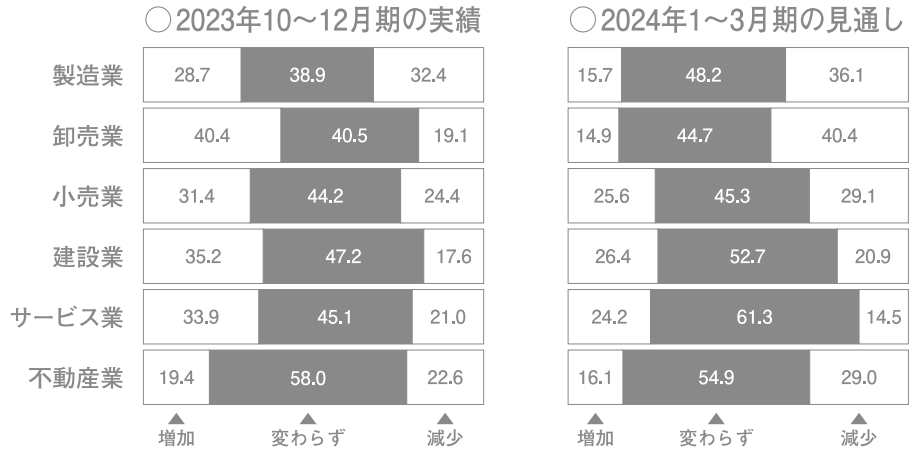
業態別では、製造業は、金属プレス・メッキ、一般機械器具で小幅低下を予想。卸売業は、機械器具で横ばい、建築材料関係で小幅低下を予想。小売業は、飲食料品でやや上昇、自動車でやや低下を予想。建設業は、総合工事業、職別工事業でわずかに上昇、設備工事業でわずかに低下を予想。サービス業は、自動車整備および駐車場業、その他のサービス業でやや上昇を予想。不動産業は、建売業・土地売買業でやや上昇、不動産代理業・仲介業でわずかに上昇を予想している。

高崎地区 業況ローの推移

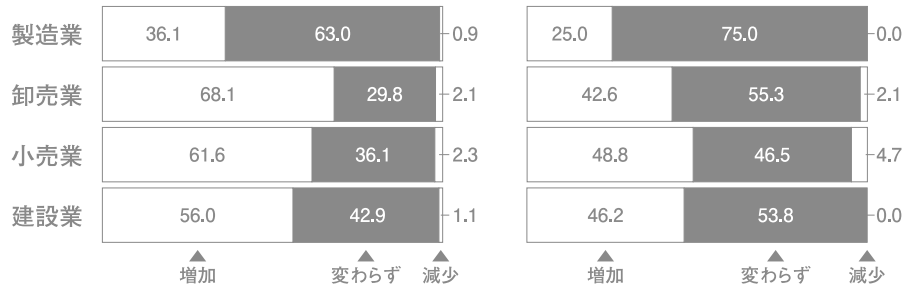


実績と見通しの一覽表
〈回答企業数の割合〉

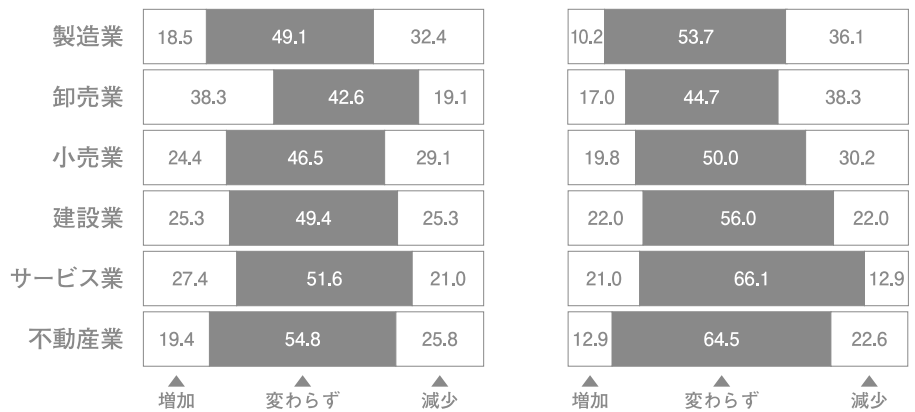
●売上高または
施工高



●仕入価格または
原材料価格



●収 益



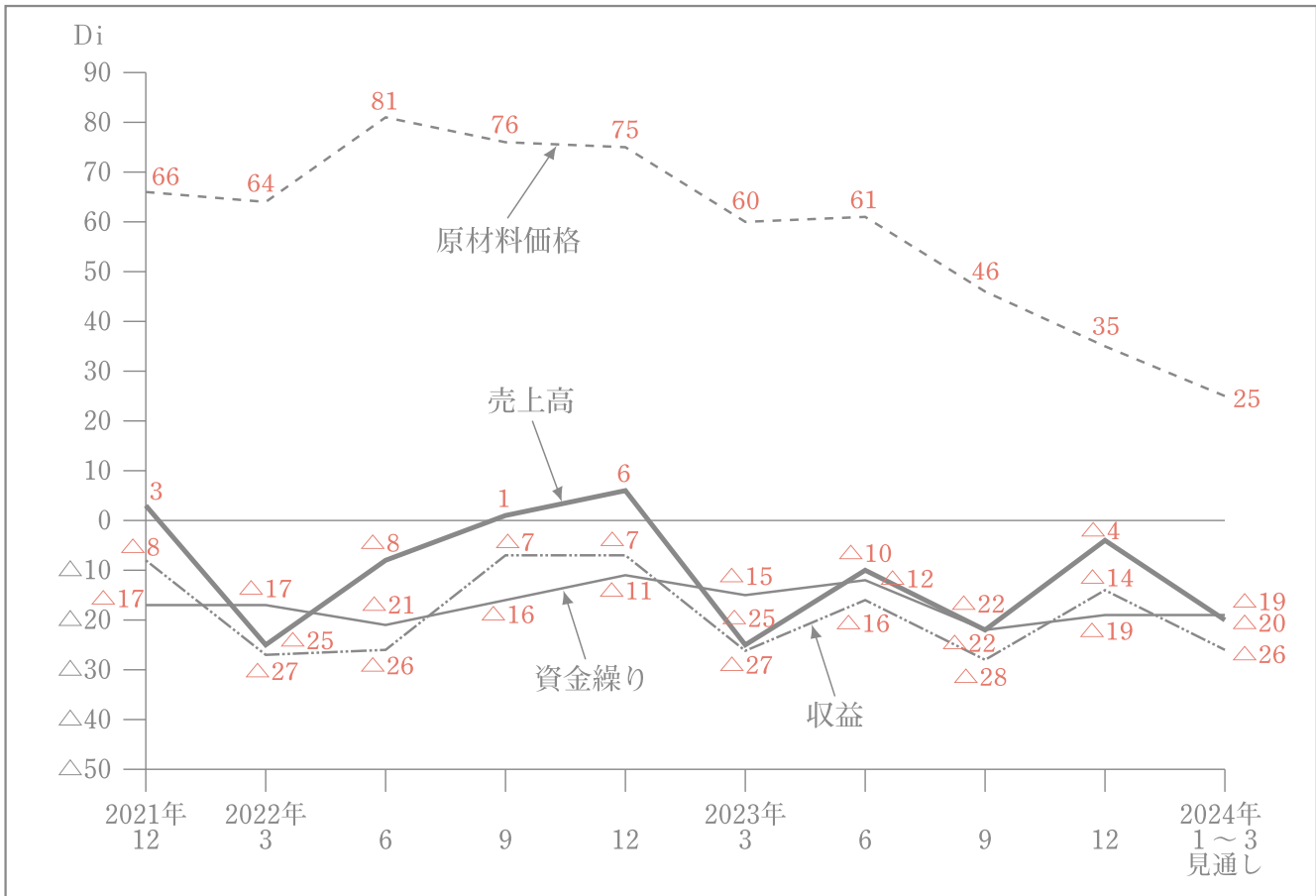
地域の景況天気図

業種名	時期	2023年 7~9月	2023年 10~12月	2024年 1~3月見通し	景況
総合		☁	☁	☁	↑ 好調
製造業		☁	☁	☁	
卸売業		☀☁	☀☁	☁	
小売業		☁	☁	☁	
建設業		☁	☁	☁	
サービス業		☁	☁	☁	
不動産業		☁	☁	☁	↓ 低調

(この天気図は、景気指標を総合的に判断して作成しました。)

〔製造業〕

指標の推移 108企業



10月～12月期の概況

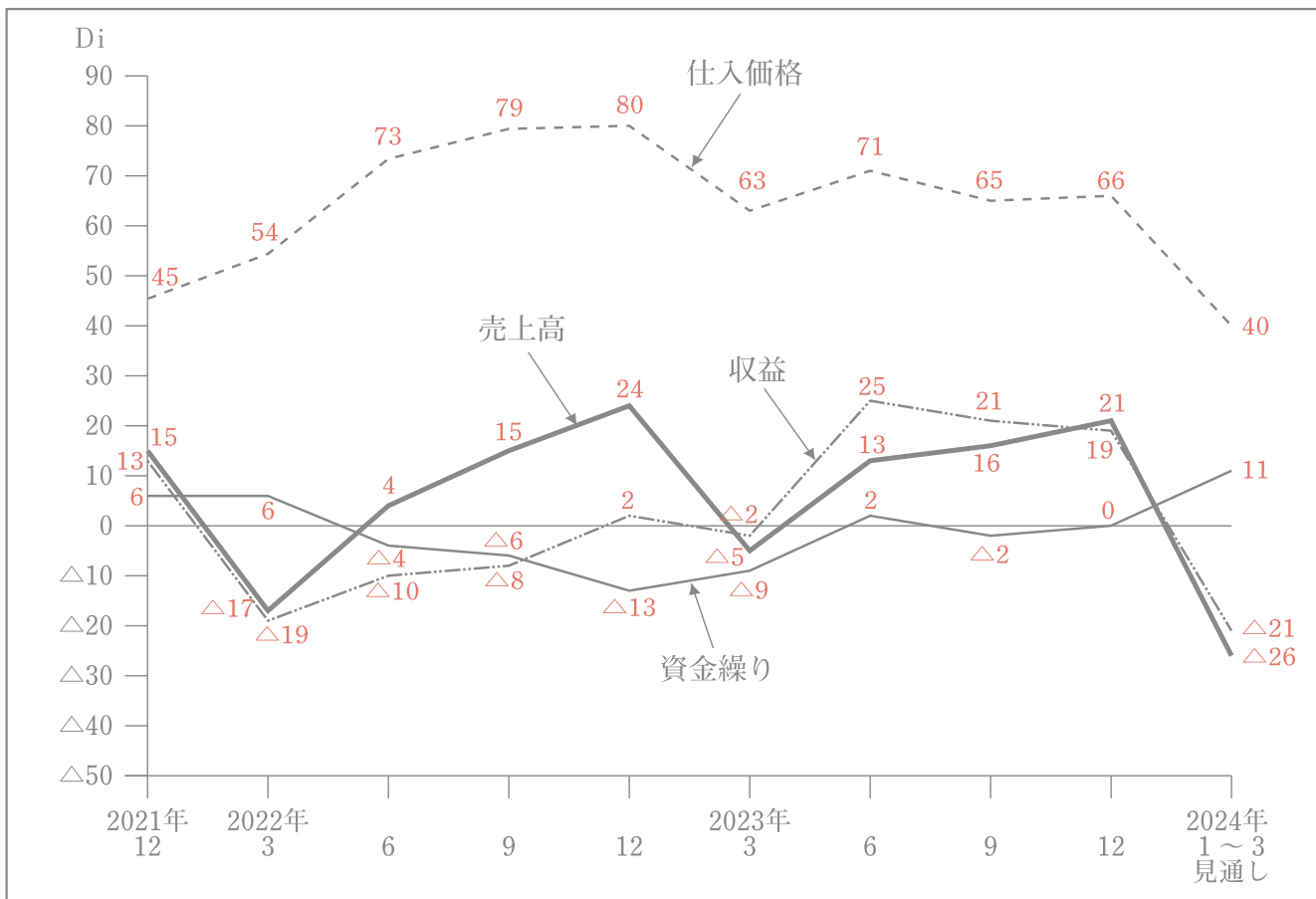
総体でのDI値は、前回調査時に比べ**売上、収益**は小幅上昇、**受注**はやや上昇となった。**売上**については、印刷・同関連、金属製品などで大幅上昇、金属プレス・メッキ、一般機械器具などで小幅上昇となった。**収益**については、金属プレス・メッキ、一般機械器具、輸送用機械器具・同関連などで小幅上昇となった。**受注**については、建設用・建築用金属製品、電気機械器具で小幅低下、一般機械器具でわずかに上昇となった。**在庫**はわずかに過剰、**資金繰り**はわずかに改善。雇用面の動きでは、残業時間はほぼ変わらず、人手は小幅不足。**前年同期比**で売上はやや低下、収益はわずかに低下。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「人手不足」「原材料高」を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」「人材を確保する」をあげている。

1月～3月期の見通し

来期のDI値は、**売上**については、印刷・同関連、金属プレス・メッキ、一般機械器具などで小幅低下、電気機械器具などで小幅上昇を予想。**収益**については、印刷・同関連、金属プレス・メッキなどで小幅低下を予想。**受注**については、金属プレス・メッキ、一般機械器具などで小幅低下を予想。業態全体では、**売上、受注**は小幅低下、**収益**はやや低下を予想している。

〔卸売業〕

指標の推移 47企業



10月～12月期の概況

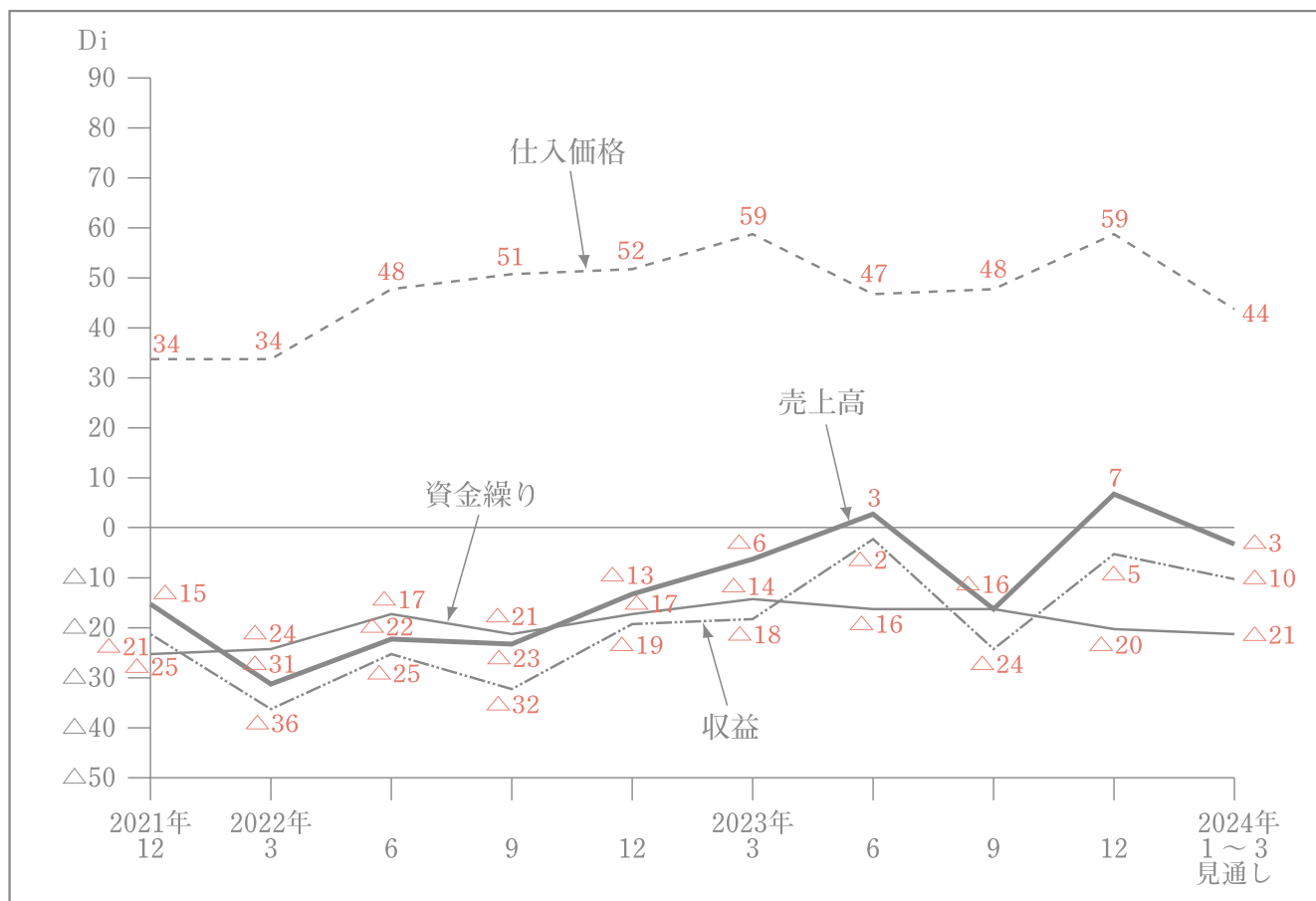
総体でのDI値は、前回調査時に比べ売上はわずかに上昇、収益はほぼ横ばいとなった。売上については、機械器具、建築材料関係などで小幅上昇となった。収益については、農畜・水産物で小幅低下、機械器具、建築材料関係で小幅上昇となった。在庫はやや過剰、資金繰りはほぼ変わらず。雇用面の動きでは、残業時間は変わらず、人手は小幅不足。前年同期比で売上はわずかに低下、収益は小幅上昇。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「同業者間の競争の激化」「仕入先からの値上げ要請」を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」「情報力を強化する」などをあげている。

1月～3月期の見通し

来期のDI値は、売上については、農畜・水産物、建築材料関係などで大幅低下を予想。収益については、農畜・水産物、建築材料関係で大幅低下を予想。業態全体では、売上、収益ともに大幅低下を予想している。

〔小売業〕

指標の推移 86企業



10月～12月期の概況

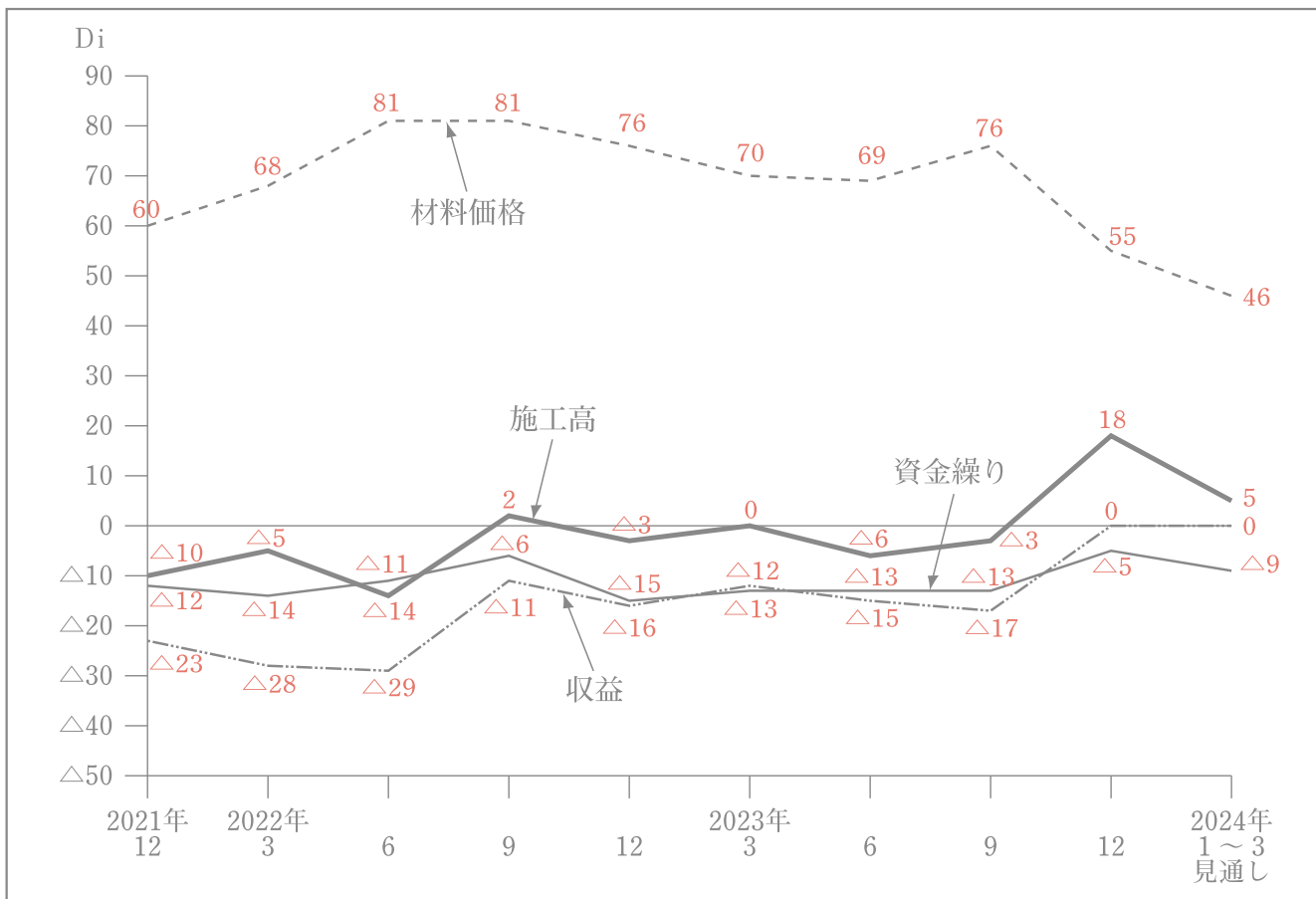
総体でのDI値は、前回調査時に比べ**売上、収益**ともに小幅上昇となった。**売上**については、飲食料品、自動車などで小幅低下となった。**収益**については、飲食料品、自動車などで小幅上昇となった。**在庫**はわずかに不足、**資金繰り**はわずかに悪化。雇用面の動きでは、残業時間はほぼ変わらず、人手はやや不足。前年同期比で売上、収益ともに小幅上昇。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「利幅の縮小」「仕入先からの値上げ要請」を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」「宣伝・広告を強化する」「売れ筋商品を取扱う」などをあげている。

1月～3月期の見通し

来期のDI値は、**売上**については、飲食料品で小幅低下、自動車などで小幅上昇を予想。**収益**については、飲食料品で小幅低下、家庭用電気器具・機械などで横ばいを予想。業態全体では、**売上**はやや低下、**収益**はわずかに低下を予想している。

〔建設業〕

指標の推移 91企業



10月～12月期の概況

総体でのDI値は、前回調査時に比べ**受注**はやや上昇、**施工高**、**収益**は小幅上昇となった。業態別にみると、**受注**は、総合工事業でやや上昇、職別工事業で大幅上昇、設備工事業で小幅低下となった。**施工高**は、総合工事業でやや上昇、職別工事業、設備工事業で小幅上昇となった。**収益**は、総合工事業で小幅上昇、職別工事業で大幅上昇、設備工事業でわずかに上昇となった。請負別にみると、官公庁は、**受注**はわずかに低下、**施工高**はわずかに上昇、**収益**はほぼ横ばい。大企業は、**受注**、**収益**は小幅上昇、**施工高**は大幅上昇。中小企業は、**受注**はやや上昇、**施工高**、**収益**は小幅上昇。個人は、**受注**、**収益**は小幅上昇、**施工高**はわずかに上昇となった。**在庫**はほぼ適正、**資金繰り**はやや改善。雇用面の動きでは、残業時間はほぼ変わらず、人手は大幅不足。前年同期比で**受注**はやや上昇、**施工高**、**収益**は

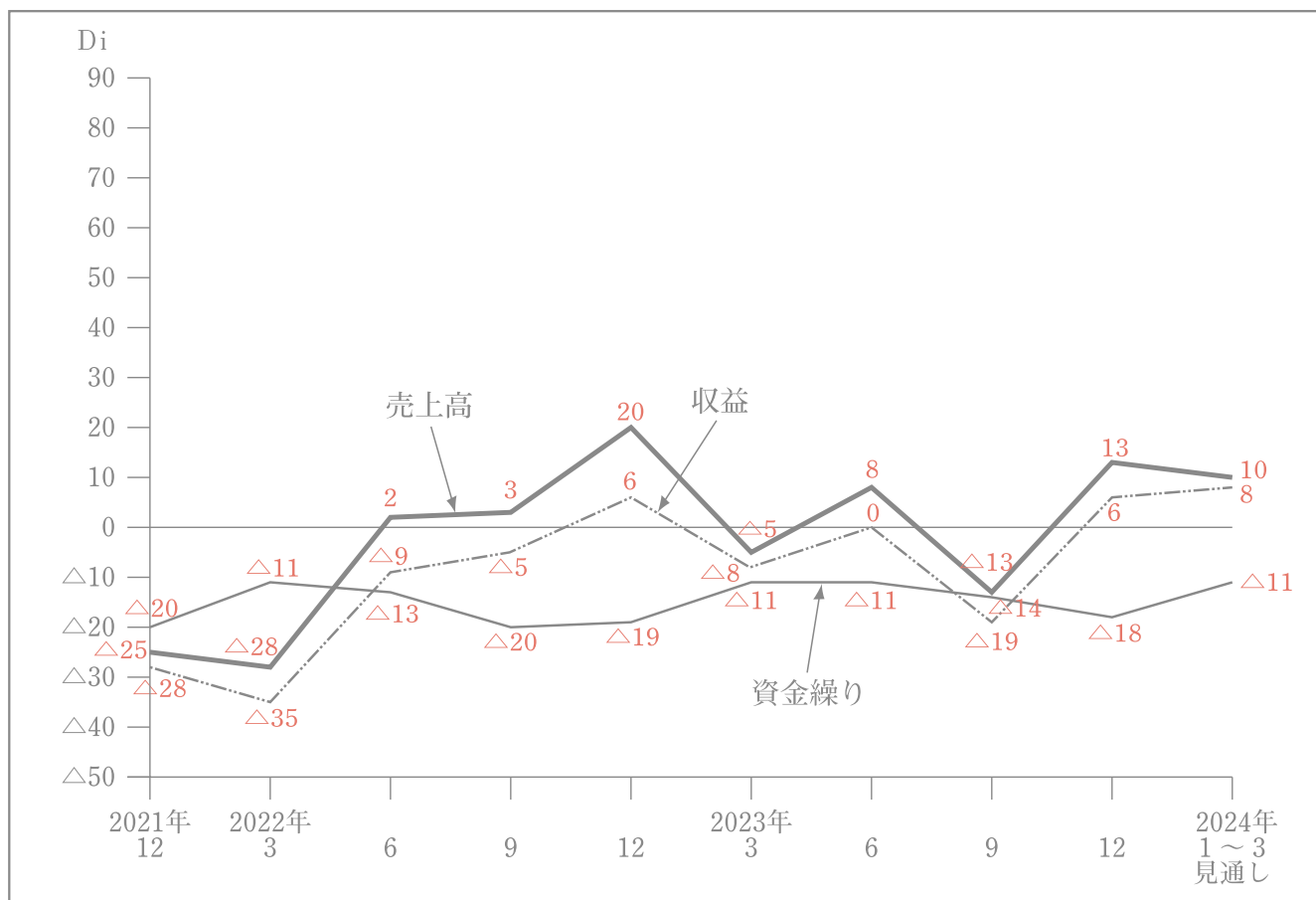
小幅上昇となった。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「人手不足」「材料価格の上昇」を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」「人材を確保する」をあげている。

1月～3月期の見通し

来期のDI値は、**受注**は、総合工事業、職別工事業で小幅低下、設備工事業で小幅上昇を予想。**施工高**は、総合工事業でやや低下、職別工事業で大幅低下、設備工事業でわずかに上昇を予想。**収益**は、総合工事業でわずかに低下、職別工事業で小幅低下、設備工事業で小幅上昇を予想。業態全体では、**受注**はやや低下、**施工高**は小幅低下、**収益**は横ばいを予想している。

〔サービス業〕

指標の推移 62企業



10月～12月期の概況

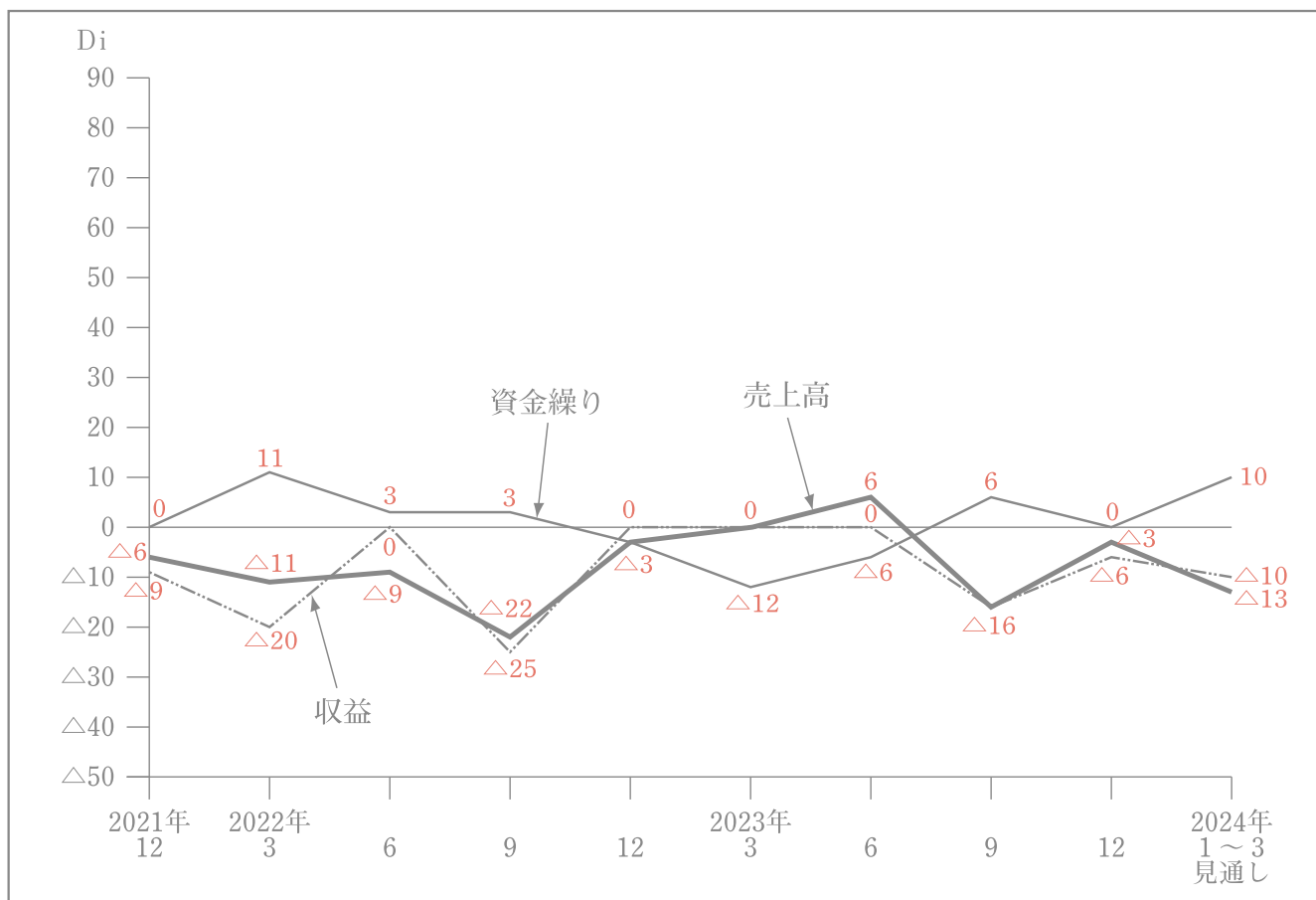
総体でのDI値は、前回調査時に比べ売上、収益ともに小幅上昇となった。売上については、自動車整備および駐車場業、情報サービス・調査・広告業で小幅上昇となった。収益については、自動車整備および駐車場業で小幅上昇、その他サービス業で横ばいとなった。資金繰りはわずかに悪化。雇用面の動きでは、残業時間は小幅減少、人手は小幅不足。前年同期比で売上はわずかに低下、収益は横ばい。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「人手不足」「原材料価格の上昇」を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」「人材を確保する」をあげている。

1月～3月期の見通し

来期のDI値は、売上については、自動車整備および駐車場業で横ばい、情報サービス・調査・広告業で大幅上昇を予想。収益については、洗濯・理容・浴場業で横ばい、その他サービス業で小幅上昇を予想。業態全体では、売上はわずかに低下、収益はほぼ横ばいを予想している。

〔不動産業〕

指標の推移 31企業



10月～12月期の概況

総体でのDI値は、前回調査時に比べ売上は小幅上昇、収益はやや上昇となった。売上については、建売業・土地売買業で小幅上昇、不動産代理業・仲介業でやや上昇となった。収益については、建売業・土地売買業で大幅上昇、不動産代理業・仲介業でわずかに低下となった。在庫は大幅不足、資金繰りはわずかに悪化。雇用面の動きでは、残業時間はわずかに増加、人手は小幅不足。前年同期比で売上は横ばい、収益はわずかに低下。経営上の問題点では、「商品物件の不足」「売上の停滞・減少」「同業者間の競争の激化」を指摘。当面の重点経営施策には、「情報力を強化する」「販路を広げる」「宣伝・広告を強化する」をあげている。

1月～3月期の見通し

来期のDI値は、売上については、建売業・土地売買業は大幅上昇、不動産代理業・仲介業で小幅低下を予想。収益については、建売業・土地売買業でやや上昇、不動産代理業・仲介業でやや低下を予想。業態全体では、売上でやや低下、収益でわずかに低下を予想している。

製造業〈業種別業況〉

【食料品】

DI値は、売上は小幅低下、収益、受注は小幅上昇。前年同期比において売上は小幅低下、収益は大幅低下。在庫は小幅過剰、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「原材料高」71%、「売上の停滞・減少」「人手不足」各々28%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」71%、「経費を節減する」「情報力を強化する」各々42%をあげている。来期のDI値は、売上、収益、受注ともに小幅上昇を予想。

【木材・家具関係】

売上、収益は小幅上昇、受注は横ばい。前年同期比において売上は大幅上昇、収益は小幅上昇。在庫は小幅不足、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」42%、「原材料高」「問題なし」各々28%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」57%、「経費を節減する」「特になし」各々42%をあげている。来期は、売上、受注、収益ともに大幅低下を予想。

【印刷・同関連】

売上、収益、受注ともに大幅上昇。前年同期比において売上は大幅低下、収益は小幅上昇。在庫は小幅過剰、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「原材料高」各々50%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」83%、「経費を節減する」66%をあげている。来期は、売上、受注、収益ともに小幅低下を予想。

【窯業・土石・ゴム製品】

売上、受注、収益ともに大幅上昇。前年同期比において売上は大幅上昇、収益は横ばい。在庫は大幅過剰、資金繰りは大幅改善。経営上の問題点では、「原材料高」100%、「売上の停滞・減少」「人手不足」など各々50%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」100%、「経費を節減する」「人材を確保する」など各々50%をあげている。来期は、売上、受注、収益ともに大幅低下を予想。

【金属製品】

売上は大幅上昇、収益は小幅低下、受注は小幅上昇。前年同期比において売上はやや上昇、収益は小幅低下。在庫は小幅過剰、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」66%、「利幅の縮小」「原材料高」など各々22%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」66%、「販路を広げる」55%をあげている。来期は、売上はやや低下、受注は小幅低下、収益はやや上昇を予想。

【建設用・建築用金属製品】

売上は大幅低下、収益、受注は小幅低下。前年同期比において売上は大幅低下、収益は小幅低下。在庫は適正、資金繰りは大幅悪化。経営上の問題点では、「原材料高」71%、「売上の停滞・減少」「人手不足」各々42%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」42%、「経費を節減する」「人材を確保する」など各々28%をあげている。来期は、売上は横ばい、受注、収益は小幅上昇を予想。

【金属プレス・メッキ】

売上、収益は小幅上昇、受注は横ばい。前年同期比において売上、収益ともにやや上昇。在庫は適正、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」45%、「人手不足」「原材料高」各々36%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」45%、「経費を節減する」「情報力を強化する」各々36%をあげている。来期は、売上、収益、受注ともに小幅低下を予想。

【一般機械器具】

売上、収益は小幅上昇、受注はわずかに上昇。前年同期比において売上はわずかに低下、収益は小幅上昇。在庫はわずかに過剰、資金繰りはわずかに改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」53%、「人手不足」42%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」57%、「経費を節減する」42%をあげている。来期は、売上、収益、受注ともに小幅低下を予想。

【電気機械器具】

売上、収益はわずかに低下、受注は小幅低下。前年同期比において売上、収益ともに大幅低下。在庫は適正、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「原材料高」33%、「人手不足」「利幅の縮小」など各々22%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」各々44%をあげている。来期は、売上、収益、受注ともに小幅上昇を予想。

【輸送用機械器具・同関連】

売上は横ばい、収益は小幅上昇、受注はやや低下。前年同期比において売上、収益ともにわずかに低下。在庫はやや不足、資金繰りはやや悪化。経営上の問題点では、「人手不足」63%、「売上の停滞・減少」45%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」「人材を確保する」各々54%をあげている。来期は、売上、収益、受注ともに小幅低下を予想。

【プラスチック】

売上、受注は大幅上昇、収益は小幅上昇。前年同期比において売上、収益ともに大幅低下。在庫は小幅過剰、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「原材料高」など各々50%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」など各々50%をあげている。来期は、売上、受注は大幅低下、収益は小幅低下を予想。

卸 売 業 〈業種別業況〉

【繊維・衣服・身の回り品】

DI値は、売上は小幅低下、収益は大幅低下。前年同期比において売上、収益ともに小幅低下。在庫は適正、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「仕入先からの値上げ要請」60%、「売上の停滞・減少」「取引先の減少」各々40%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」60%、「特になし」40%をあげている。来期のDI値は、売上は大幅低下、収益は小幅低下を予想。

【農畜・水産物】

売上は小幅上昇、収益は小幅低下。前年同期比において売上はほぼ横ばい、収益は小幅上昇。在庫は小幅過剰、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「人手不足」「利幅の縮小」各々42%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「人材を確保する」各々57%をあげている。来期は、売上、収益ともに大幅低下を予想。

【食料・飲料】

売上は大幅低下、収益は小幅低下。前年同期比において売上は小幅低下、収益は小幅上昇。在庫は適正、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「仕入先からの値上げ要請」「天候の不順」各々50%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」75%、「販路を広げる」50%をあげている。来期は、売上、収益ともに小幅低下を予想。

【機械器具】

売上、収益ともに小幅上昇。前年同期比において売上、収益ともに小幅低下。在庫は適正、資金繰りはやや改善。経営上の問題点では、「同業者間の競争の激化」「仕入先からの値上げ要請」各々60%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」50%、「情報力を強化する」「人材を確保する」各々40%をあげている。来期は、売上はやや低下、収益は横ばいを予想。

【建築材料関係】

売上、収益ともに小幅上昇。前年同期比において売上、収益ともに大幅上昇。在庫はやや過剰、資金繰りはわずかに悪化。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「人手不足」「同業者間の競争の激化」各々44%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」66%、「情報力を強化する」55%をあげている。来期は、売上、収益ともに大幅低下を予想。

小 売 業 〈業種別業況〉

【織物・衣服・身の回り品】

DI値は、売上は大幅上昇、収益はやや上昇。前年同期比において売上、収益ともに大幅上昇。在庫は適正、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」50%、「人手不足」「同業者間の競争の激化」など各々30%を指摘。当面の重点経営施策には、「品揃えを改善する」70%、「経費を節減する」60%をあげている。来期のDI値は、売上、収益ともに大幅低下を予想。

【飲料・食料品】

売上、収益ともに小幅上昇。前年同期比において売上はやや上昇、収益は小幅上昇。在庫はわずかに不足、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」52%、「仕入先からの値上げ要請」29%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」64%、「品揃えを改善する」「売れ筋商品を取扱う」各々41%をあげている。来期は、売上、収益ともに小幅低下を予想。

【自動車】

売上、収益ともに小幅上昇。前年同期比において売上は小幅上昇、収益は大幅上昇。在庫はやや不足、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「人件費の増加」40%、「売上の停滞・減少」「人手不足」など各々20%を指摘。当面の重点経営施策には、「宣伝・広告を強化する」「人材を確保する」など各々30%をあげている。来期は、売上、収益ともに小幅上昇を予想。

【家庭電気器具・機械】

売上は小幅低下、収益はやや低下。前年同期比において売上、収益ともに小幅上昇。在庫は小幅不足、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」62%、「取引先の減少」37%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」75%、「売れ筋商品を取扱う」62%をあげている。来期は、売上、収益ともに横ばいを予想。

【燃料】

売上は小幅低下、収益は小幅上昇。前年同期比において売上、収益ともに小幅低下。在庫は適正、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「同業者間の競争の激化」など各々33%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」66%、「特になし」33%をあげている。来期は、売上は小幅上昇、収益は横ばいを予想。

【木材・建築材料】

売上、収益ともに大幅上昇。前年同期比において売上、収益ともに大幅上昇。在庫は小幅不足、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」66%、「人手不足」「同業者間の競争の激化」など各々33%を指摘。当面の重点経営施策には、「品揃えを改善する」「経費を節減する」など各々66%をあげている。来期は、売上、収益ともに小幅上昇を予想。

建設業〈業種別業況〉

【総合工事業】

DI値は、受注、施工高はやや上昇、収益は小幅上昇。前年同期比において受注は大幅上昇、施工高、収益は小幅上昇。在庫はわずかに過剰、資金繰りはわずかに改善。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」51%、「人手不足」48%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」48%、「販路を広げる」「人材を確保する」各々46%をあげている。来期のDI値は、受注は小幅低下、施工高はやや低下、収益はわずかに低下を予想。

【職別工事業】

受注、収益は大幅上昇、施工高は小幅上昇。前年同期比において受注はわずかに低下、施工高は大幅上昇、収益はわずかに上昇。在庫はやや不足、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」59%、「人手不足」「下請けの確保難」各々36%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」「人材を確保する」各々59%をあげている。来期は、受注、収益は小幅低下、施工高は大幅低下を予想。

【設備工事業】

受注は小幅低下、施工高は小幅上昇、収益はわずかに上昇。前年同期比において受注は小幅低下、施工高はやや低下、収益はわずかに上昇。在庫はわずかに不足、資金繰りはほぼ変わらず。経営上の問題点では、「人手不足」66%、「材料価格の上昇」53%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」70%、「技術力を高める」46%をあげている。来期は、受注、収益は小幅上昇、施工高はわずかに上昇を予想。

〈請負先別業況〉

【官公庁】

受注はわずかに低下、施工高はわずかに上昇、収益はほぼ横ばい。前年同期比において受注は小幅上昇、施工高はやや上昇、収益はやや上昇。在庫はわずかに不足、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「人手不足」68%、「利幅の縮小」「材料価格の上昇」各々36%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」64%、「経費を節減する」52%をあげている。来期は、受注はやや低下、施工高はやや上昇、収益は小幅上昇を予想。

【大企業】

受注、収益は小幅上昇、施工高は大幅上昇。前年同期比において受注、収益は小幅上昇、施工高はやや上昇。在庫は小幅過剰、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「人手不足」64%、「材料価格の上昇」35%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」50%、「経費を節減する」42%をあげている。来期は、受注、施工高は小幅低下、収益は横ばいを予想。

【中小企業】

受注はやや上昇、施工高、収益は小幅上昇。前年同期比において受注はわずかに上昇、施工高、収益は小幅上昇。在庫はわずかに不足、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」62%、「人手不足」51%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」64%、「経費を節減する」43%をあげている。来期は、受注、収益はわずかに低下、施工高は小幅低下を予想。

【個人】

受注、収益は小幅上昇、施工高はわずかに上昇。前年同期比において受注、施工高、収益ともに小幅上昇。在庫は適正、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」80%、「同業者間の競争の激化」46%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」60%、「情報力を強化する」「技術力を高める」各々53%をあげている。来期は、受注、施工高、収益ともに小幅低下を予想。

サービス業 〈業種別業況〉

【洗濯・理容・浴場業】

DI値は、売上、収益ともに大幅上昇。前年同期比において売上はほぼ横ばい、収益は小幅上昇。資金繰りはやや悪化。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」55%、「売上の停滞・減少」44%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」66%、「経費を節減する」「宣伝・広告を強化する」各々44%をあげている。来期のDI値は、売上はやや上昇、収益は横ばいを予想。

【自動車整備および駐車場業】

売上、収益ともに小幅上昇。前年同期比において売上は小幅低下、収益はやや低下。資金繰りはやや悪化。経営上の問題点では、「同業者間の競争の激化」「人手不足」各々41%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」58%、「販路を広げる」33%をあげている。来期は、売上は横ばい、収益はやや上昇を予想。

【情報サービス・調査・広告業】

売上は小幅上昇、収益は大幅上昇。前年同期比において売上はわずかに低下、収益は小幅上昇。資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「人手不足」42%、「売上の停滞・減少」「同業者間の競争の激化」など各々28%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「技術力を強化する」など各々42%をあげている。来期は、売上、収益ともに大幅低下を予想。

【その他のサービス業】

売上はほぼ横ばい、収益は横ばい。前年同期比において売上はやや低下、収益は小幅低下。資金繰りはわずかに悪化。経営上の問題点では、「人件費の増加」32%、「売上の停滞・減少」「人手不足」各々28%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」50%、「販路を広げる」46%をあげている。来期は、売上、収益ともに小幅上昇を予想。

不動産業 〈業種別業況〉

【建売業・土地売買業】

DI値は、売上は小幅上昇、収益は大幅上昇。前年同期比において売上、収益ともに小幅上昇。在庫は大幅不足、資金繰りはほぼ変わらず。経営上の問題点では、「商品物件の不足」75%、「同業者間の競争の激化」「商品物件の高騰」各々37%を指摘。当面の重点経営施策には、「情報力を強化する」「提携先を見つける」各々50%をあげている。来期のDI値は、売上は大幅上昇、収益はやや上昇を予想。

【不動産代理業・仲介業】

売上はやや上昇、収益はわずかに低下。前年同期比において売上はやや低下、収益は小幅低下。在庫は大幅不足、資金繰りはやや悪化。経営上の問題点では、「商品物件の不足」60%、「同業者間の競争の激化」47%を指摘。当面の重点経営施策には、「情報力を強化する」69%、「販路を広げる」「宣伝・広告を強化する」各々39%をあげている。来期は、売上は小幅低下、収益はやや低下を予想。

調査員のコメントから

- 徐々に販売価格の値上げを受け入れてもらえるようになってきた。(製造業)
- 原材料を海外から輸入しており、為替レートの変動が気になっている。(製造業)
- 人手不足解消のため、外部専門機関を活用しながら改善していく方針。(製造業)
- 売上増加に伴い人員が不足しており、市場関係限定の転職サイトに求人を出している。(卸売業)
- コロナ明けでさまざまなイベントが開催され、売上が増加している。(卸売業)
- 世界情勢が仕入価格に直結してしまうため、今後の予想は難しい。(卸売業)
- 仕入価格の上昇分を販売価格に転嫁できていない。(小売業)
- ネット販売の専門家へ相談し、売上増加を目指している。(小売業)
- ECサイトでの売上が多く、従業員によるYouTube投稿にも力を入れている。(小売業)
- 業況改善の見通しが立たない中で、資材価格と人件費の高止まりが続いている。(建設業)
- 業況良好だが人手不足のため、人材確保に注力している。(建設業)
- 材料価格は上昇しているものの、受注が増加しており業況は上向きである。(建設業)
- 働き方改革を進めていきたいが、人手が足らず進んでいない。(サービス業)
- 営業エリアの拡大により売上は増加、単価も上がっているが人手不足が課題。(サービス業)
- 国内での需要衰退を予想し、対象地域を国外に向け準備している。(サービス業)
- 案件は多いが、仕入価格の上昇や金利上昇が見込まれ、不透明感がある。(不動産業)
- 商品用土地を探しているが品薄状態であり、価格も上昇傾向。(不動産業)
- 新規顧客からの相続対策のための不動産売却相談が増加している。(不動産業)

◎業種別雇用関係指標の推移（前期比）

業種別	指標	時期					
		2022年 10～12月期	2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期 見通し
製造業	売上高(+増加△減少)	+ 6	△ 25	△ 10	△ 22	△ 4	△ 20
	人手(+過剰△不足)	△ 23	△ 23	△ 19	△ 20	△ 28	△ 29
	残業時間(+増加△減少)	△ 2	+ 14	△ 8	△ 7	+ 1	△ 6
卸売業	売上高(+増加△減少)	+ 24	△ 5	+ 13	+ 16	+ 21	△ 26
	人手(+過剰△不足)	△ 22	△ 28	△ 19	△ 12	△ 34	△ 22
	残業時間(+増加△減少)	△ 7	△ 5	△ 6	△ 9	0	△ 2
小売業	売上高(+増加△減少)	△ 13	△ 6	+ 3	△ 16	+ 7	△ 3
	人手(+過剰△不足)	△ 21	△ 18	△ 22	△ 18	△ 12	△ 14
	残業時間(+増加△減少)	△ 3	+ 1	0	△ 3	+ 1	+ 3
建設業	施工高(+増加△減少)	△ 3	△ 4	△ 13	△ 3	+ 18	+ 5
	人手(+過剰△不足)	△ 54	△ 48	△ 39	△ 51	△ 59	△ 62
	残業時間(+増加△減少)	+ 8	+ 2	△ 11	△ 13	△ 2	△ 5
サービス業	売上高(+増加△減少)	+ 20	△ 5	+ 8	△ 13	+ 13	+ 10
	人手(+過剰△不足)	△ 39	△ 29	△ 22	△ 31	△ 21	△ 21
	残業時間(+増加△減少)	+ 5	+ 2	0	△ 11	△ 13	△ 6
不動産業	売上高(+増加△減少)	△ 3	0	+ 6	△ 16	△ 3	△ 13
	人手(+過剰△不足)	△ 9	△ 12	△ 15	△ 13	△ 23	△ 26
	残業時間(+増加△減少)	0	△ 6	△ 9	0	+ 3	+ 6



あけましておめでとうございます



令和6年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さま方におかれましては、「中小企業景気動向調査」につきまして、毎々、貴重な経営情報をご提供いただき、厚く御礼申し上げます。

昨年の国内経済は、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行したことを受け、社会経済活動が正常化に向けて進み、緩やかに回復してまいりました。

一方、地域の事業者の皆さまにおかれましては、供給制約の影響は緩和されたものの、原材料やエネルギー価格の高騰、人手不足等の影響が続いております。

このような状況のなか、当金庫では、地域経済の力強い回復に向け、個々の事業者の状況に応じた本業支援や経営改善支援、事業承継支援などに、積極的に取り組んでまいりました。さらに、社会的課題でもあるSDGs・ESGへの対応として、各種支援メニューの充実に努めるとともに、その取組みを強化するべく、11月に「たかしん 脱炭素化宣言」を制定いたしました。

今後も、お客さまの経営目標の実現や経営課題の解決に向けたサポートに積極的に取り組むとともに、お客さまの信頼や期待に応える人材の育成とノウハウの向上に努め、地域経済、地域社会の発展に貢献してまいります。

これからも、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



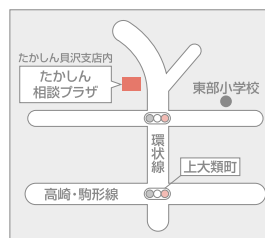
皆さまのご来店をお待ちしております

たかしん 相談プラザ

高崎市貝沢町1283-1
フリーダイヤル **0120-603-796**

土曜・日曜も営業しております

住宅、マイカー、教育等、ローンのご相談はもちろん、年金や資産運用に関するご相談も行っております。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。



営業のご案内

- 住宅、マイカー、教育等、ローンに関するご相談 お取扱い
- 年金や資産運用に関するご相談

営業時間

- 平日 午前9:00から午後7:00
- 土・日曜日 午前10:00から午後5:00

本レポートは、情報提供のみを目的として作成したものです。掲載資料は当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、その正確性や安全性を保证するものではありません。投資等に関する最終決定はご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。

当金庫ホームページでも、たかしん景況レポートをご覧ください。

また、本調査への皆さまのご意見、ご希望がありましたら、お気軽にお寄せください。

高崎信用金庫 経営管理部 TEL.027-360-3422 (直通)

